

旅プラン（プラン7） Wellness in Tanegashima

1日目

8:05～ 8:45

飛行機(鹿児島空港～種子島空港)到着後、レンタカーを借りる

10:00～12:30

さとうきび収穫体験、昔ながらの黒糖作り見学
昼食は、浜辺でバーベキュー

海岸でシーグラス拾いで思い出作り



12:30～17:00

種子島のパワースポットを巡る
ヘゴ自生群落、奥神社、浦田神社(浦田海水浴場)

17:00～18:00

種子島唯一源泉かけ流し温泉 美肌効果抜群「赤尾木の湯」へ
夜 種子島一の繁華街 西之表市商店街で
“ニガダケの天ぷら、ナガラメ、アサヒガニ、モハミの唐揚げ”など
種子島特産品を食べつくす！！

2日目

8:30

ホテルcheck out

9:00～10:00

6月1日西之表市は、国内第1号でYOGAの聖地に認定！！
朝ヨガで心穏やかに瞑想しながら、心と身体の不調を整える。



10:00～11:00

西之表市から南種子町へ移動
(途中、中種子町の雄龍・雌龍の岩を車窓から)
到着後、サーフィンの聖地で、波乗り体験

午後

種子島と言えば、日本の誇るロケット発射場
職員用食堂でランチ、宇宙科学技術館で展示物見学、
センター内、ロケット打ち上げ施設の見学ツアーに参加
本物のロケット、発射場、管制室の3か所を見学します！！

18:00～18:35

飛行機(種子島空港～鹿児島空港)

旅プラン（プラン7） Wellness in Tanegashima



鈴木 英治先生 鹿児島大学 国際島嶼教育研究センター

種子島は、ロケット発射場のイメージが強く、隣にある世界自然遺産の島屋久島と較べると自然を楽しむ場としてはあまり思い浮かばないでしょう。屋久島が世界自然遺産に指定されているのは島全体ではなく、縄文杉などが生育する高地が大部分ですが、珍しい亜熱帯性植物は低地に多いのが特徴です。平坦な島である種子島でも亜熱帯性植物は各地に見られます。西之表市国上大田のへゴの自生地や国上の湊川河口付近に広がるメヒルギ群落はいかにも亜熱帯らしい植生です。特に1kmにわたって広がる巨大なシダ植物のへゴ群落は、恐竜がいた太古の時代を彷彿とさせます。

応援サポーター 溝畑 宏さん 大阪観光局理事長
鹿児島県特別顧問



今年の夏は、コロナウィルスの「3密」を避けて、自然の恵みの宝庫「種子島」でリフレッシュ。種子島は歴史・伝統のあるスポットであるが、豊かな海・山の幸、そして美しい砂浜、海岸など、最高のリラックス、癒しの空間を我々に提供してくれる。さらに、朝ヨガ、そしてサイクリング、サーフィンなどの多様なリラクゼーションやスポーツアクティビティーで、つぎることのない感動、癒しを与えてくれる宝の豊庫である。今年の夏はコロナウィルスのため海外旅行が困難であるが、日本の伝統的な文化・景観に、世界レベルのウェルネスを兼ね備えた「種子島」は、今年の夏の国内観光のイチ押しスポットである。全国の皆様には是非、訪れていただきたいと思う！！